

令和6年度ふるさと人材・地域づくり推進事業

「持続可能な地域づくり充実事業」活動報告

《テーマ》地域資源を活用した家庭科の授業

《活動の内容》

道の駅うご端縫いの郷と連携して商品開発を行った。今年度は、SDGsの食品ロス対策として、道の駅で販売している五葉豆ジェラートを製造する過程で出る五葉豆おからを使った「五葉豆エッグタルト」と五葉豆きなこを使った羽後町をPRするオリジナルクッキーを考案した。学校祭では、道の駅加工場をお借りしてオリジナルクッキーを製造・包装し、個々にデザインしたラベルを貼付して販売した。また、11月には道の駅うご端縫いの郷で研究発表および販売会を行った。

【道の駅での研究発表および限定販売会】



【学校祭での羽後町PRオリジナルクッキー販売】



羽後町のキャッチフレーズ「緑と踊りと雪の町」にちなんだ雪の結晶クッキーと、熊出没注意を呼び掛けたクマ&木のクッキーを販売した。五葉豆おからタルトは、旬の食材を使った季節のタルトと通年で販売できるエッグタルトやグラタントルトを試作し、今回はエッグタルトを販売した。

この他にも、持続可能な地域づくりを支える人材を育てるために、にしもないこども園での保育体験や読み聞かせボランティア「絵本とあそぼの会」による読み聞かせ学習会、羽後町地域包括支援センターによる認知症サポーター養成講座、羽後町農家レストラン「あるもんで」による刈り上げの節句体験・地域食材を使ったお膳料理体験を実施した。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げたい。